

防災の日及び防災週間

町では、防災週間に合わせ、8月30日（火）から9月5日（月）まで、役場1階ロビーにおいて、防災備蓄品、災害時の写真などの展示を行います。是非ご覧いただき、災害への備えをお願い致します。



◎毎年9月1日は「防災の日」

9月1日は、大正12年に犠牲者・行方不明者が10万5千人余りに上った、関東大震災が発生した日です。また、歴の上では立春から数えて「二百十日」となり、台風シーズンを迎えることから、家庭・職場・地域から災害に対する認識を深め、防災意識を高めてもらうことを目的に定められています。

◎毎年8月30日から9月5日は「防災週間」

9月1日の防災の日を含め、毎年8月30日から9月5日までは、防災週間として定められています。この防災週間に、国、北海道、自治体、防災関係機関や団体による各種防災関連行事が行われます。



各家庭、事業所においては、この機会に避難場所の確認や、家庭内での非常時持出品、防災備蓄品など今一度準備しましょう。

特に、備蓄した食料など、消費期限が切れていることもあります。いざという時に使えるか再確認をお願い致します。

災害が起こるときのことを考え、「今できることを準備する『いつも』の備え」を心掛けましょう。